

新居浜工業高等専門学校		開講年度	令和06年度 (2024年度)		授業科目	英語 2 A	
科目基礎情報							
科目番号	101730			科目区分	一般 / 必修		
授業形態	講義			単位の種別と単位数	履修単位: 2		
開設学科	生物応用化学科			対象学年	2		
開設期	通年			週時間数	2		
教科書/教材	高校英語まるまるリスニングBOOK 基礎 (三省堂) 総合英語 FACTBOOK English Grammar Core New Edition (桐原書店) 総合英語 FACTBOOK これからの英文法 New Edition (桐原書店)						
担当教員	平田 隆一郎						
到達目標							
1. リスニング力が向上する。 2. 英語を正しく発音できる。 3. 高等学校学習指導要領に示されているレベルの英文法を習得する。 4. 1年次のTOEIC Bridge のスコアを上回ることができる。							
ルーブリック							
	理想的な到達レベルの目安			標準的な到達レベルの目安		未到達レベルの目安	
評価項目 1	平易な英文の概要や要点を適切に理解できる。			平易な英文の概要を理解できる。		平易な英文の概要を理解できない。	
評価項目 2	平易な英文を英語のリズムでオーバーラッピングできる。			平易な英文をオーバーラッピングできる。		平易な英文をオーバーラッピングできない。	
評価項目3	既習の構文や新しく導入した文法事項を使って英文を作ることができる。			既習の構文や新しく導入した文法事項を理解できる。		既習の構文や新しく導入した文法事項を理解できない。	
評価項目4	1年次のTOEIC Bridge のスコアを大幅に上回ることができる。			1年次のTOEIC Bridge と同程度のスコアを取得できる。		1年次のTOEIC Bridge のスコアを下回る。	
学科の到達目標項目との関係							
コミュニケーション能力 (E)							
教育方法等							
概要	基礎的な教材で音読トレーニングを行い、リスニング力を養う。 語学の基礎となる語彙・文法の定着を目指す。						
授業の進め方・方法	英語の音とつづりの関係を示したルールであるフォニックスを学びます。 文法書の該当範囲の問題に取り組む。【FACTBOOK】 授業中に音読トレーニングに取り組む。【リスニングBOOK】 長期休暇中も課題に取り組む、休み明けテストの成績を試験点に加えます。						
注意点	英語を聴き取るためには英語をきちんと発音できなければなりません。 音読トレーニングに積極的に取り組みましょう。 そして、1年次のTOEIC Bridge のスコアを上回れるようがんばりましょう。						
本科目の区分							
本科目は履修要覧(p.9)に記載する「②専門基礎」科目である。							
授業の属性・履修上の区分							
☒ アクティブラーニング		☒ ICT 利用		☐ 遠隔授業対応		☐ 実務経験のある教員による授業	
授業計画							
		週	授業内容		週ごとの到達目標		
前期	1stQ	1週	授業の進め方 リスニングBOOK Training 2		1,2,3,4		
		2週	FACTBOOK 品詞 序章 リスニングBOOK Training 2		1,2,3,4		
		3週	FACTBOOK 文型 (1)(2) リスニングBOOK Training 2		1,2,3,4		
		4週	FACTBOOK 文型 Plus リスニングBOOK Training 1		1,2,3,4		
		5週	FACTBOOK 時を表す表現 (1) リスニングBOOK Training 1		1,2,3,4		
		6週	FACTBOOK 時を表す表現 (2) リスニングBOOK Training 1		1,2,3,4		
		7週	中間試験				
		8週	試験返却 How to use your dictionary		1,2,3,4		
	2ndQ	9週	FACTBOOK 完了形 (1) リスニングBOOK Training 3		1,2,3,4		
		10週	FACTBOOK 完了形 (2) リスニングBOOK Training 3		1,2,3,4		
		11週	FACTBOOK 助動詞 (1)(2) リスニングBOOK Training 3		1,2,3,4		
		12週	FACTBOOK 助動詞 (3) リスニングBOOK Training 4		1,2,3,4		
		13週	FACTBOOK 受動態 (1)(2) リスニングBOOK Training 4		1,2,3,4		
		14週	FACTBOOK 不定詞 (1)(2) リスニングBOOK Training 4		1,2,3,4		

後期		15週	期末試験	
		16週	試験返却 Speaking activity	1,2,3,4
	3rdQ	1週	FACTBOOK 不定詞 (3) リスニングBOOK Training 5	1,2,3,4
		2週	FACTBOOK 不定詞 Plus リスニングBOOK Training 5	1,2,3,4
		3週	FACTBOOK 動名詞 (1) リスニングBOOK Training 5	1,2,3,4
		4週	FACTBOOK 動名詞 (2) リスニングBOOK Training 10	1,2,3,4
		5週	FACTBOOK 分詞 (1)(2) リスニングBOOK Training 10	1,2,3,4
		6週	FACTBOOK Plus 分詞 リスニングBOOK Training 10	1,2,3,4
		7週	中間試験	
		8週	試験返却 Listening activity	1,2,3,4
	4thQ	9週	FACTBOOK 比較 (1)(2) リスニングBOOK Training 13	1,2,3,4
		10週	FACTBOOK Plus 比較 リスニングBOOK Training 13	1,2,3,4
		11週	FACTBOOK 関係詞 (1)(2) リスニングBOOK Training 13	1,2,3,4
		12週	FACTBOOK 関係詞 (3) リスニングBOOK Training 11	1,2,3,4
		13週	FACTBOOK 仮定法 (1) リスニングBOOK Training 11	1,2,3,4
		14週	FACTBOOK 仮定法 (2) リスニングBOOK Training 11	1,2,3,4
		15週	期末試験	
		16週	試験返却 Dictation practice	1,2,3,4

モデルコアカリキュラムの学習内容と到達目標

分類		分野	学習内容	学習内容の到達目標	到達レベル	授業週
基礎的能力	人文・社会科学	英語	英語運用の基礎となる知識	聞き手に伝わるよう、句・文における基本的なリズムやイントネーション、音のつながりに配慮して、音読あるいは発話できる。	3	前1,前2,前3,前4,前5,前6,前8,前9,前10,前11,前12,前13,前14,前16,後1,後2,後3,後4,後5,後6,後8,後9,後10,後11,後12,後13,後14,後16
				明瞭で聞き手に伝わるような発話ができるよう、英語の発音・アクセントの規則を習得して適切に運用できる。	3	前1,前2,前3,前4,前5,前6,前8,前9,前10,前11,前12,前13,前14,前16,後1,後2,後3,後4,後5,後6,後8,後9,後10,後11,後12,後13,後14,後16
				中学で既習の語彙の定着を図り、高等学校学習指導要領に準じた新出語彙、及び専門教育に必要となる英語専門用語を習得して適切な運用ができる。	3	前1,前2,前3,前4,前5,前6,前8,前9,前10,前11,前12,前13,前14,前16,後1,後2,後3,後4,後5,後6,後8,後9,後10,後11,後12,後13,後14,後16

				中学で既習の文法や文構造に加え、高等学校学習指導要領に準じた文法や文構造を習得して適切に運用できる。	3	前1,前2,前3,前4,前5,前6,前8,前9,前10,前11,前12,前13,前14,前16,後1,後2,後3,後4,後5,後6,後8,後9,後10,後11,後12,後13,後14,後16
			英語運用能力の基礎固め	日常生活や身近な話題に関して、毎分100語程度の速度ではっきりとした発音で話された内容から必要な情報を聞きとることができる。	3	前1,前2,前3,前4,前5,前6,前8,前9,前10,前11,前12,前13,前14,前16,後1,後2,後3,後4,後5,後6,後8,後9,後10,後11,後12,後13,後14,後16
				説明や物語などの文章を毎分100語程度の速度で聞き手に伝わるように音読ができる。	3	前1,前2,前3,前4,前5,前6,前8,前9,前10,前11,前12,前13,前14,前16,後1,後2,後3,後4,後5,後6,後8,後10,後11,後12,後13,後14,後16
評価割合						
			試験	課題	合計	
総合評価割合			60	40	100	
基礎的能力			60	40	100	